

建設技術研究所が優勝  
建コン協九州  
軟式野球大会  
建設コンサルタンツ協会



優勝した建設技術研究所チーム

（建コン協）九州支部の第42回軟式野球大会が17日、

福岡市東区の雁の巣レクリエーションセンターで開かれ、建設技術研究所チームが優勝した。

大会は26チームをA～Gの7パートに分けたリーグ戦形式で進められ、勝ち数と失点率を基に各パートの1位を確定。さらに各パート1位の間でも同様の方式で順位付けを行った。

この結果、建設技術研究所とJ R九州コンサルタンツ、C T I グランドアラニツの3チームが同率1位で並んだため、3チームの代表者がじゃんけんによる最終決戦を繰り広げ、建設

技術研究所チームが優勝となった。

試合後、建設技術研究所の選手は「先頭打者を出さないよう、ストライク先行で投げた」（片山颯投手）、「エラーをしないよう、緊張感を持っていた」（松村康平外野手）と振り返った。

準優勝はC T I グランドアラニツチーム。パート1位の▽J R九州コンサルタンツ▽西日本技術開発▽福山コンサルタンツ▽エイト日本技術開発▽パスコーの各チームは敢闘賞を受賞した。